

Liferay DXP

社内ポータル 導入事例集



はじめに

大企業の社内ポータル

多くの拠点を構え、数千、数万の従業員が在籍する大企業は、次のような大企業特有の課題を抱えており、特にテレワークが多く取り入れられるようになった今、これらの課題が顕著に表れています。



ほとんどの大企業には、社内ポータルが導入されていると推測されますが、多くの場合、単なる社内ツールへの『入り口』としての利用に過ぎず、上記のような課題を解決するには至っていません。それでは、上記の課題を解決するには、どのような社内ポータルが必要となるのでしょうか。

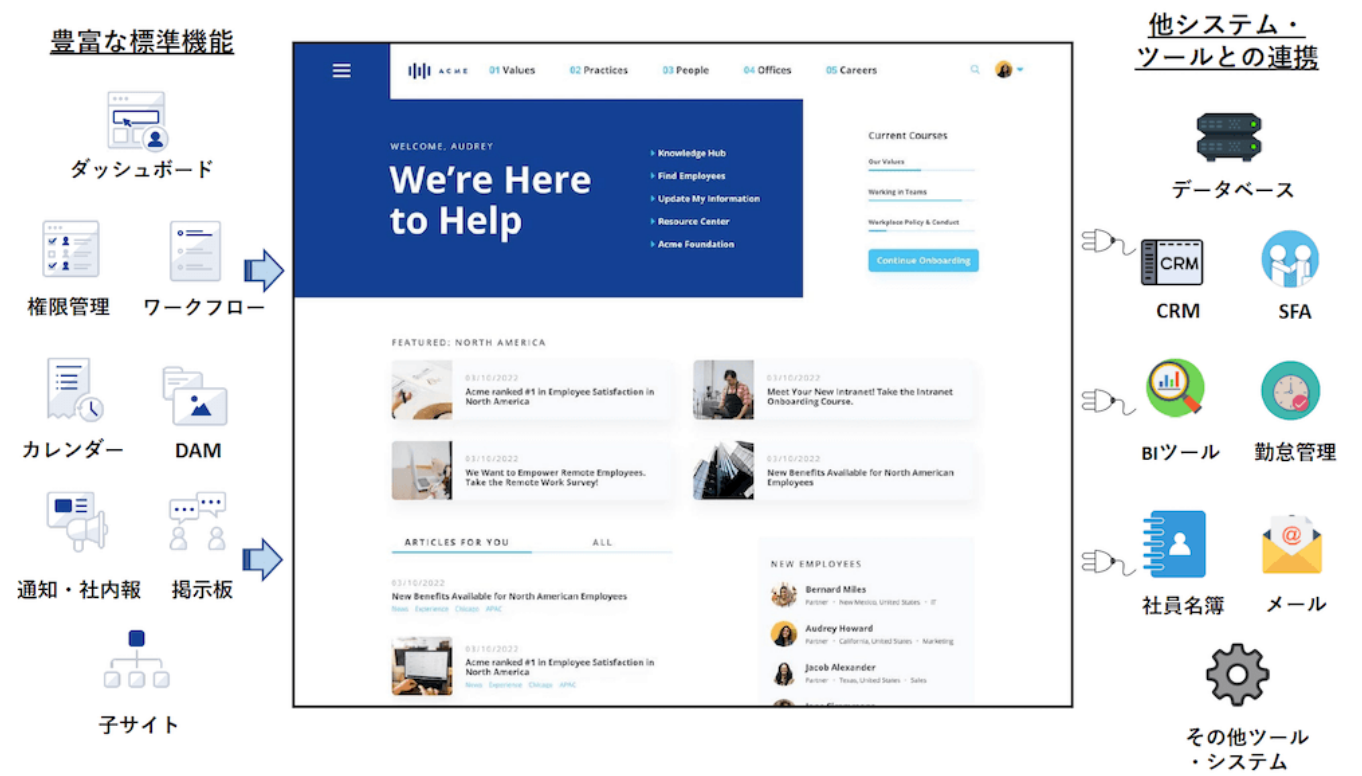
関連資料：『4つの社内ポータル成熟度とは』

Liferay で構築する社内ポータルの特徴

弊社の大企業向けポータル Liferay は、大企業においての利用、またポータル利用者に優れたエクスペリエンスを与えることを念頭に置き作られています。

そのため、掲示板やシングルサインオン、全文検索などの一般的な社内ポータルにある機能はもちろん、パーソナライゼーション機能や柔軟な権限管理など 70 以上の標準機能を備えているほか、他システム・ツールとの非常に高い連携力を有しています。さらに、標準機能を含め、企業毎の特殊な要件に合わせたカスタマイズを可能にする柔軟なアーキテクチャを備えています。

料金体系も大企業を悩ますユーザー課金制ではなく、サーバー（インスタンス）単位となっているため、利用人数が多ければ多いほど、一人あたりのコストを削減することができます。また、オンプレ・プライベートクラウドでのポータルサイト構築が可能な Liferay DXP、SaaS 版、PaaS 版の Liferay Experience Cloud を用意し、自由なポータル構築・運用環境を提供しています。



住友商事株式会社

情報共有基盤となる社内ポータルを Liferay で構築

Sharepoint で構築された旧社内ポータルに課題を抱えていた住友商事株式会社は、カスタマイズの自由度が高く、強力な検索機能やパーソナライゼーション機能を備えた Liferay を採用し、社内ポータルを再構築しました。Liferay で構築された国内外 100 拠点以上で 1.1 万人が利用する社内ポータル『SC イントラネット Global One』は、利便性や従業員エンゲージメントが向上し、同社の期待に応えることができています。

導入前の課題

独自要件を満たすカスタマイズが難しく、機能や利便性が不十分だった。

部署ごとに異なるビューは用意していたものの、部署全体で同じページを閲覧しておりユーザーによっては関係のない情報が多かった。

情報発信が一部の部署による一方通行となっており、インタラクティブではなかった。

海外拠点ではインフラストラクチャ周りから環境を別に用意しており運用コストがかかっていた。

導入効果

独自要件を満たすカスタマイズにより、目標通り情報共有基盤を構築できた。

ユーザーごとにマイページが割り当てられ、リンク集やお知らせなどの配置変更、表示・非表示や絞り込み設定を各ユーザーが行えるようになり、利便性が向上した。

多くのユーザーが様々なトピックで情報発信をしており、組織の枠組みを超えた新たなコミュニケーションが生まれた。

インフラストラクチャやアプリの運用を東京に集約し、運用コストや管理業務の重複が解消された。

■ 住友商事株式会社 社内ポータルインターフェース



名古屋大学

マルチデバイスや多言語に対応した学内ポータルを構築

uPortal をベースに学内ポータルを構築・運用していた名古屋大学は、セキュリティとコストパフォーマンスに優れた Liferay DXP で学内ポータルをリプレイスし、教務システムや教育学習支援システムなどと連携する「NU Portal」を構築しました。将来的には、全 11 学部での独自サイト構築・運用を目指しています。

導入前の課題

旧学内ポータルは、利便性が低く、運用にも負担を抱えていた。

モバイル対応が不十分で、スマートフォンやタブレットからの操作性が低かった。

継ぎ足し開発の影響から各種情報が整理整頓できておらず、検索機能もなかったため、必要な書類をすぐに見つけることができていなかった。

セキュリティアップデートやバージョンアップ時の技術者の負担が大きかった。

導入効果

パーソナライズされたサービスを学生・教職員に提供する新学内ポータルへ。

マルチデバイス対応となり、スマートフォンやタブレットからの操作性が向上した。

コンテンツ閲覧・編集権限を細かく設定できるようになり、サイト運営者の負担が軽減した。

個人、学部、学科、専門コースや学年などによってパーソナライズされた情報提供が可能になるとともに、ユーザーにとっての利便性が向上した。

■ 名古屋大学 学内ポータルインターフェイス



COACH

コーチ社

デジタルトランスフォーメーションの基盤となった社内ポータル

コーチ社は、複数あった社内ポータルを1つに統合し、店舗とオフィス間のコミュニケーション改善を実現した社内ポータル「Coachweb」をLiferayで構築し、8カ国で利用しています。今後、新社内ポータルを基に企業全体のデジタルトランスフォーメーション推進を加速する予定です。

導入前の課題

旧社内ポータルが複数あり、利便性が低かった。

3つのシステムがあり、ページの重複が起こるなどの混乱を招いていた。

コンテンツ管理ができておらず、勤務ポリシーなどの必要な情報を探すのに時間がかかっていた。

常にPCの前にはいない店舗スタッフへの連絡や通知が上手くいっていなかった。

導入効果

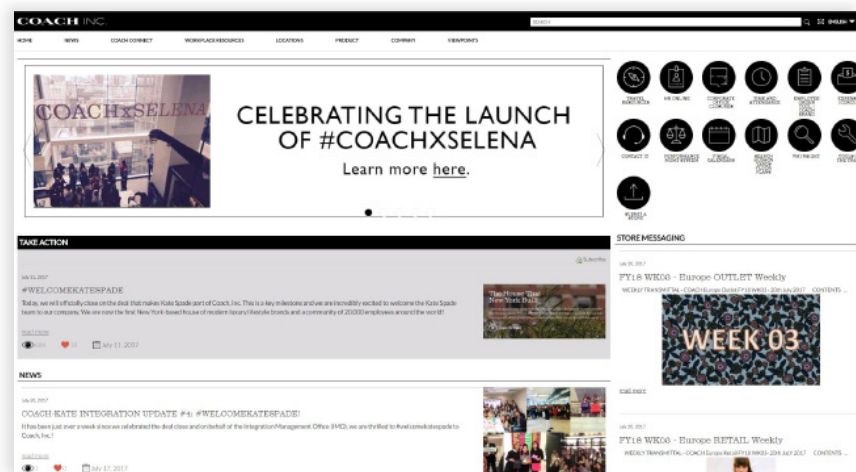
業務効率化の実現だけでなく、今後のデジタルトランスフォーメーションの基盤に。

3つのシステムを1つの社内ポータルへ統合し、利便性を強化した。

CMS機能の活用で約1,000件の不要なファイルを削除し、またLiferayの優れた検索機能により、コンテンツ検索にかかる時間を数分から数秒へ短縮した。

Liferayのレスポンシブデザインにより、モバイルデバイスを通しての効率的な情報提供を実現し、本社と店舗間のコミュニケーションを強化した。

■ コーチ社 社内ポータルインターフェイス



ドミノ・ピザ社

フランチャイズ型ビジネスが抱える課題を解決する社内ポータル

フランチャイズメンバーと企業社員間のコミュニケーションギャップに悩まされていたドミノ・ピザ社は、Liferay で社内ポータルを構築。本社とフランチャイズ間のコミュニケーションギャップを大幅に改善し、従業員同士のコラボレーションが活発な企業文化をつくりました。

導入前の課題

フランチャイズ店舗とのコミュニケーションの齟齬により、企業としてのまとまりに欠けていた。

本社とフランチャイズ間のコミュニケーションギャップや、役割と地域を超えたチーム間のコラボレーションの不足が発生していた。

本社、直営店、フランチャイズ店舗のスタッフにパーソナライズされたエクスペリエンスを提供できていなかった。

さまざまなソフトウェアソリューションの導入により、コストが圧迫されていた。

導入効果

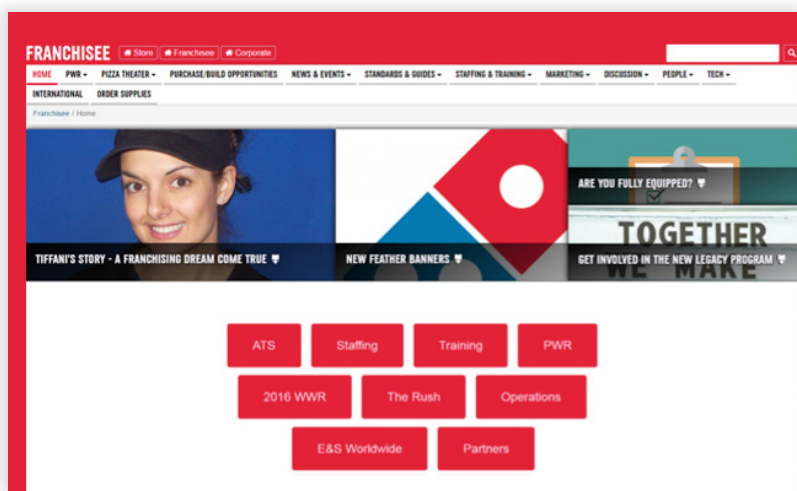
週 20,000 人のアクティブユーザーを記録する、包括的に組織をつなぐハブの誕生。

本社とフランチャイズ間でのコミュニケーションの簡易化や従業員同士のコラボレーション活発化が実現した。

社内ポータル内に本社、直営店、フランチャイズ店舗向けの3つのサイトを構築し、各ユーザーへパーソナライズされたコンテンツ・情報提供が可能になった。

Liferay の標準機能や外部ツールとの連携により、コスト削減に成功した。

■ ドミノ・ピザ社 社内ポータルインターフェイス



• APTIV •

アプティブ社

グローバルでの生産性向上とイノベーション推進を実現する社内ポータル

工場やオフィスの従業員が現場レベル、地域レベル、グローバルレベルでアクセスでき、すべての生産データを保存するためのコネクテッドプラットフォームを必要としていたアプティブ社は、グローバルで 10,000 人以上の従業員を支える社内ポータルを Liferay で構築しました。

導入前の課題

社内システム・ツールがサイロ化し、グローバルでのコミュニケーションが上手くいっていなかった。

世界中の 74 台のサーバーに生産データが散らばっており、製品に関する 200 万を超えるトランザクションが広がり、データの検索・取得に膨大な時間がかかっていた。

生産情報のリアルタイム活用ができていなかった。

実用的なデータを適切なタイミングで必要な人の元に届けられていなかった。

導入効果

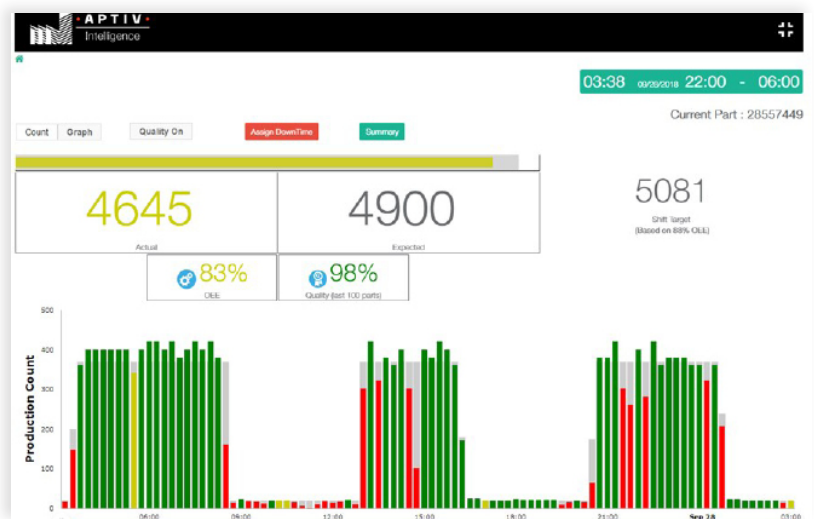
システム・ツールを一元管理し、グローバルでのコミュニケーションや生産性が向上。

全生産データを統合したシングルコンテンツソースの作成により、データの検索・取得時間の大幅削減に成功した。

リアルタイムの生産データを取得できるようになり、生産品質・効率の可視化が実現した。

ユーザーのパーソナライゼーションが可能になり、ロール別・権限別に通知を送れるようになった。

■ アプティブ社
社内ポータルインターフェイス



フォルクスワーゲン・グループ・フランス社

5つのブランドを支える社内ポータルを Liferay で構築

フォルクスワーゲン・グループ・フランス社は、効率的なコミュニケーションやパーソナライズされた価値あるサービスを提供する社内ポータルを Liferay で構築し、業務の効率化を実現しました。

導入前の課題

旧社内ポータルでは、従業員に対するコミュニケーションやサービス提供が最適化されていなかった。

複数サイト構築の簡易化ができていなかった。

コンテンツとドキュメントへのロールベースアクセス制御ができていなかった。

他システム・ツールとの連携ができておらず、利便性が良くなかった。

導入効果

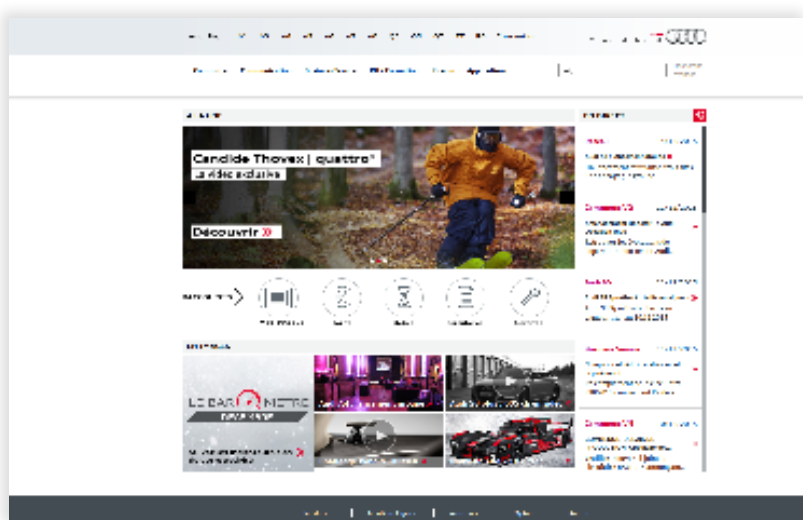
同社従業員と系列会社の従業員に対する、コミュニケーションの効率化とパーソナライズされたサービスの提供に成功。

フォルクスワーゲン・グループの5つのブランドサイトを1つのポータルに統合し、アプリ集約も行い、100以上の内部アプリや外部アプリへのアクセスが簡単になった。

Liferayの強力な権限管理により、コンテンツ毎にユーザーレベルによる閲覧制限を付与できるようになった。

予約アプリやレンタルアプリ等へのアクセスが容易になり、包括的な内部サービスの提供に成功。また、SSO(シングルサインオン)が標準機能として搭載され、ユーザーの利便性が向上した。

■ フォルクスワーゲン・グループ・フランス社 社内ポータルインターフェイス





米国海軍

87万ユーザーの利用に耐えるポータルを構築

海軍所属軍人向けポータル「My Navy Portal」を Liferay でリプレイスし、軍人に対して、パーソナライズされたエクスペリエンスやキャリア管理のためのワンストップサービスを提供。DoD CIO 賞（国防総省最高情報責任者賞）を受賞するなど、海軍にとって欠かせないポータルとなっています。

導入前の課題

当時の My Navy Portal は小規模向けだったため、海軍全体で利用する必要要件を満たしていなかった。

旧システムは海軍全体でシステムを活用できない状態にあったため、サイトパフォーマンスの大幅改善が必要とされていた。

老朽化した複数の異なるシステムやデータベースが連携されており、それらをスムーズに移行できるシステムを必要としていた。

各ユーザーにパーソナライズされたサービス提供ができていなかった。

導入効果

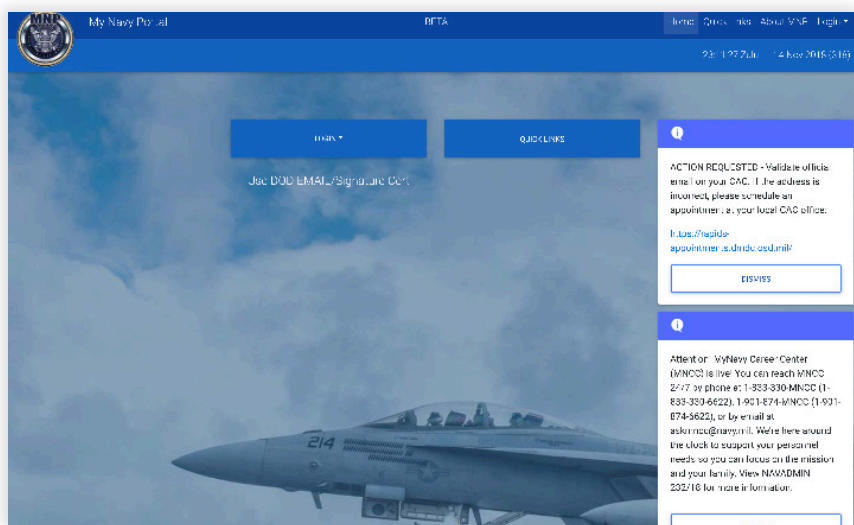
高いセキュリティを有し、87万ユーザーの利用に耐えるポータルへ。

10分間で4万同時ユーザーの利用にも耐えられるように構築され、将来的には2分間で5万同時ユーザーを処理できるようにパフォーマンスを向上させる予定。

複数のシステムを、性能要件を満たし、かつ優れたデジタルエクスペリエンスを提供できる単一のソリューションに移行した。

管理者は、全てのコンテンツの個別管理が可能になったほか、ロールベースアクセス制御により、ユーザーのランクに従って自動的にパーソナライズされたインターフェイスが表示されるようになった。

■ 米国海軍 軍人向けポータルインターフェイス



■ Liferay について、更に詳しく知りたい方へ

社内ポータルの詳細はこちら

貴社特有の課題を解決し、独自要件に合わせた社内ポータルを構築できます。



導入のご相談はこちら

製品・事例の詳細や価格などについては、お気軽にお問い合わせ下さい。





ライフレイは、様々なデバイスを通して Web のデジタル体験を創造するソフトウェアを提供しています。ライフレイのプラットフォームはオープンソースがもたらす革新性と合わせ、高い信頼性とセキュリティを兼ね備えています。我々はビジネスとテクノロジーによって、世界に優れた足跡を残すことを目指し日々活動しています。ライフレイの製品は世界中の有力企業に採用されており、金融から製造、ヘルスケア、行政、保険、小売、フランチャイズなど様々な業界へソリューションを提供しています。詳細は、liferay.co.jp へアクセスしてください。

© 2022 Liferay, Inc. 無断複写・転載を禁ず。